

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書

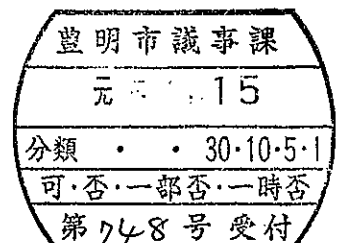
議員名 青木 亮

令和元年度 豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
令和元年 10月 29日	兵庫県姫路市 (姫路城管理事務所)	[AR を活用した姫路城の新たな演出について] 1 AR または VR 導入の経緯について 2 AR と VR の違いとそれぞれの効果について 3 事業費及び財源について 4 AR 実施後の事業効果 (実績) について ・利用実績の把握方法 ・利用者満足度の把握方法 ・利用方法 (スマホ、アプリなど) の特徴と課題 5 AR を他事業に展開する場合のアドバイスについて
令和元年 10月 30日 令和元年 10月 31日	高知県高知市 (高知ちばさんセンター) 第14回全国市議会 議長会研究フォーラム	[基調講演]現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性 中島岳志氏 [パネルディスカッション] 「議会活性化のための船中八策」 上記内容について別紙報告

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。



令和元年度 行政視察報告書

令和元年 11 月 12 日
豊明市議会議員 青 木 亮

令和元年 10 月 29 日 (火)
兵庫県姫路市 (姫路城管理事務所)
「AR を活用した姫路城の新たな演出について」

令和元年 10 月 30 日 (水)・31 日 (木)
高知県高知市 (高知ちばさんセンター)
「全国市議会議長会研究フォーラム」

上記の視察項目についての報告書を添付して報告とします。

兵庫県姫路市（姫路城管理事務所） 「ARを活用した姫路城の新たな演出について」 R1/10/29 視察

■主な視察内容

姫路城の管理運営は、(株)近畿日本ツーリスト関西が行っている。

姫路城 VR スコープは、昨年7月から始め 800 円で販売している。VR スコープは立ち止まって、専用アプリ（無料）をインストールして、姫路城の姿をバーチャルで見ることができるが、売れていないとのこと（これまでに 2500 器）。

一方、AR は入場者の 5% の人が見ている。場内の 20 箇所無料でダウンロードできる手軽さと、その場所ごとにその時代絵巻を見ることができる。例えば、女中役の女性が登場し、敵の侵入を防ぐ仕掛け「狭間」と「石落し」について解説したり、土塀の「狭間」から城兵が鉄砲を構え、射撃する動画が流れたりする。

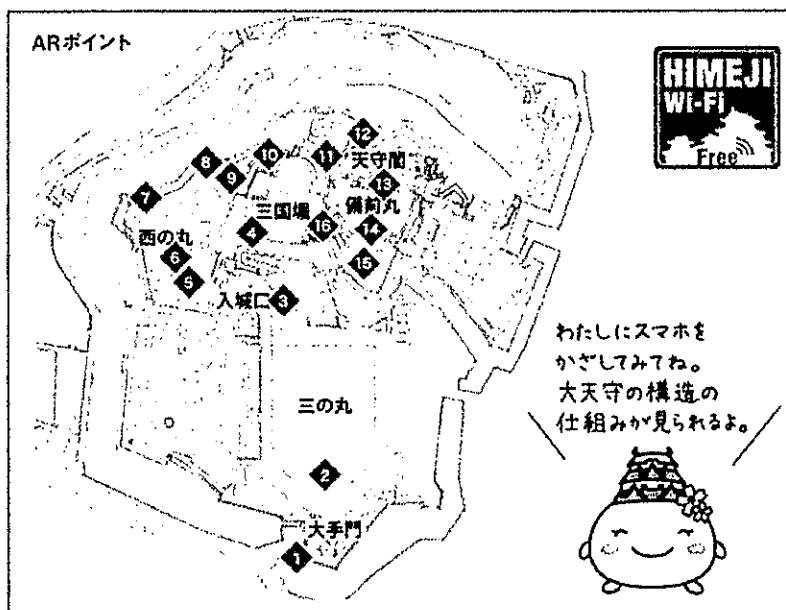
AR の製作費用は、10 箇所約 2～3 千万（今後は新たなコンテンツを作る必要があるとしている）。維持管理費はなし。

姫路城 AR の PR は、入場時の案内パンフレットにて行っている。利用実績はダウンロードした件数にてわかる。AR は画像認識なので、その場所に行って楽しむことができる。一瞬の驚きを与えることができる。

視察の成果

AR 効果は大きいものがあると思います。例えば、「桶狭間の戦い」の古戦場伝説地を訪ねた時、AR を利用しての時代絵巻を楽しむことができる。

今後、AR は地理教育、環境教育、防災教育など幅広い分野にその利用が拡大するでしょう。



高知県高知市（高知ちばさんセンター）

「全国市議会議長会研究フォーラム」

R1/10/30～31 参加



■主な内容

□[基調講演]「現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性」 30日

基調講演者 中島 岳志 氏

リベラルの反対は保守ではない。

個人の自由、権利といった自由主義的な考え方は自民党にもある。過去の小泉政権がその例である。今の安倍内閣は保守か。パターンル、つまり権威主義的な上からの押し付けである。「この問題はこう考えなければならない」といった父権的な考えである。

保守するための改革とは、過去から相続した歴史的財産に対する永遠の微調整。過去、大平正芳は「政治は60点でいい」と。社会党、共産党の話にも聞く耳を持って、合意形成をしながら一つ一つやっていくことがいい。

保守とリベラルは相性がいい。

所感

リベラル保守という新自由主義にて小さな政治となり、主権者がのけ者扱いされれば投票率も下がるのは当然かもしれない。

□[パネルディスカッション]「議会活性化のための船中八策」

■コーディネーター 坪井ゆづる 氏 (朝日新聞論説委員) 30日

■パネリスト 高部正男 氏 (市町村職員中央研修所学長)
横田響子 氏 ((株)コラボラボ代表取締役/お茶の水女子大学
客員准教授)

古川康造 氏 (高松丸亀町商店街振興組合理事長)

田鍋 剛 氏 (高知市議会議長)

■コーディネーター 坪井ゆづる 氏 (朝日新聞論説委員) 31日

■パネリスト 滝沢一成 氏 (上越市議会議員)

久坂くにえ 氏 (鎌倉市議会議長)

小林雄二 氏 (周南市議会議長)

★行政監視機能をどうやって高め、成果をあげてゆくか。

- ・決算の認定・審査を十分行うこと
- ・各常任委員会がそれぞれ所管事務調査を議会閉会中においても行った。
また、指定管理者制度に関する調査を行った。

★地域の将来を見すえた政策論議をすすめるために必要な視点とは、何か。

- ・地域の状況に関する将来推計データの作成と中長期戦略を検討する機会(住民参加=20~40代中心)を増やすこと。
- ・土地の所有と利用を分離した市中心部の土地の有効活用(高松市丸亀町商店街)事例。

★多様性(女性)を増やすには。

- ・女性ゼロ議会が約2割。立候補をお願いしても受け手がない。それは家庭の理解が得られないことや育児、介護があるため。
- ・女性議員の現状として、「環境整備にむけて」について紹介された。
 - 1 出産に伴う議会の欠席に関する規定について
 - 2 子の介護休暇に関する規定の整備
 - 3 配偶者出産休暇の取得

★「議員なり手不足」にどう対処するか。

- ・規模の小さい議会ほど、なり手不足が深刻。理由は、仕事との両立が難しい。議員報酬が少ない。その対策として議員報酬アップが400議会。
- ・「議員を目指しやすい環境整備」
 - 1 議会傍聴の改革・活性化
 - 2 模擬議会、議会体験学習の実施
 - 3 意見交換会の改革
 - 4 広報PRの充実

5 選挙マニュアルの作成

6 議員報酬の適正化

7 女声フォーラムの開催

★兼職・兼業規制及び労働規制の見直し。

・議員としての規制があり過ぎるため、議員のなり手が少ない。そのためにも生活安定収入確保から兼職・兼業規制を弾力化させ、議員の休暇、勤務時間、休職等を検討すべき。

★住民の関心を高めるには、何をすべきか。

・議会運営は休日・夜間議会も必要。投票率を上げるために10月5日地方自治の日に地方選挙の統一実施。

・議員の姿が見えない。

・各区で意見交換会。テーマを決めてJAや学校などで2時間ほど討論。

★情報公開

・議会のライブ中継を実施。委員会は秘密会を除いて「公開」。委員会会議録の公開。議会だよりの発行。

★合意形成

・議会基本条例制定 60.8%。議員同士が議論の上条例、議会提案による政策条例の制定。

所感

議員なり手不足対策の一つに議員報酬を増額する議会が多いが、議員報酬は最終的に議員が自ら決めることではあるが、住民の理解を得ることが当然必要。

そのためにも、常時議員の姿が発信されていて、改正に当たっては住民が参加できる体制づくりが必要だと感じました。